

きょう どう
協 働
つう しん
通 心

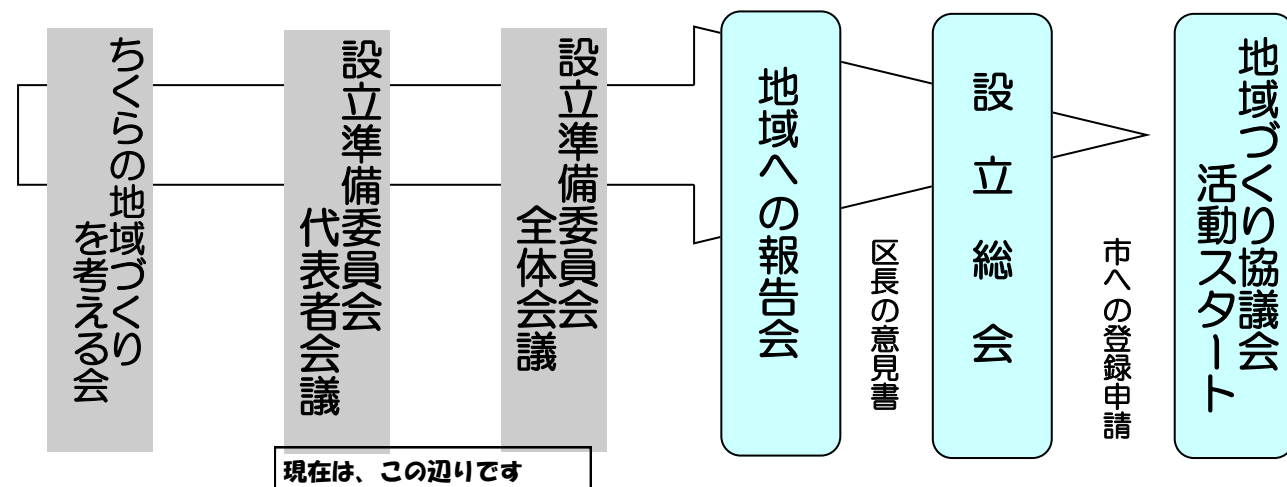
ちくらだより

発行：南房総市千倉協働推進室 企画編集：千倉担当地域づくり支援員
〒295-8601 南房総市千倉町瀬戸2294番地（南房総市千倉支所内）
TEL：0470-40-0540 FAX：40-1013
メールアドレス：chikura@royal.ocn.ne.jp

平成23年3月
第8号

地域づくり協議会準備委員会では、2月から3月にかけて、今後地域づくり協議会の活動基礎となる規約を作成しています。特に、名称、目的、スローガンなどは、何度も話し合われました。

今後の流れは、全体会議で活動計画や規約を決定し、地域への報告会、区長への説明を経て、設立総会を開催し、正式に発足します。



4つの活動グループの状況報告

きずなの会

- ①千倉の町をどうしたいのかなどのテーマで討論会を開くことを検討しています。
- ②誰もがあいさつのできる町づくりと、高齢者などの弱者に対してできる活動等を計画しています。

豊山海（ほうさんかい）

長年千倉に住んでいても知らないことが沢山あります。休耕地の現況調査、地域資源の掘り起こし、マップ作りやルート整備など、やってみたいことがいくつも上がりました。広げすぎず、ポイントを絞りながら、いろいろやっていきます。

千倉港・海の里づくりの会

- ①千倉漁港周辺の定期的なクリーンキャンペーンを実施していきます。
- ②千倉の行事カレンダーの作成を計画しています。
- ③千倉漁港を活用するため、県・市とともに勉強会を開催します。

高家学ぼう会

- ①来年以降、梅見会をさらに盛大にするため梅の開花時期に合わせた日程を検討するとともに、紅梅等の植樹を実施します。
- ②包丁供養、古式料理の普及、どぶろく特区の申請等も検討します。

川戸区「おんだら山」で記念植樹

去る2月16日千倉町川戸にある「おんだら山」で忽戸小学校6年生17名と朝夷小学校6年生32人が、たのくろ里山保存会（渡辺俊彦会長・会員33名）の協力により、ツツジの卒業記念植樹とシイタケの駒打ち体験を行いました。



小学生の卒業記念植樹と里山体験は、同会が毎年行っている事業で、両小学校の児童は、引率教諭とともに山を訪れ、同行した安房農村振興センター職員から森林作りの話を聞いた後、先輩卒業生が植林した散策道を歩き、ヒラドツツジの苗木を1本ずつ丁寧に植樹しました。



自分の植えたツツジには、各自の名前と将来の夢を書いた木製のプレートを取り付けました。「いつでも笑顔」「あきらめない」「絆」「思いやり」「やればできる」「初志貫徹」「油断大敵」「粉骨砕身」「不眠不休」など様々です。思わず吹き出してしまいそうなユーモアに富んだプレートがあり、見て回るだけで楽しいです。

3月9日には、健田小学校、七浦小学校の6年生が「オオムラサキ」を植樹しました。

災害時に備えて準備しましょう

宮崎県での火山噴火やニュージーランドでの地震など天災が起こっています。

千倉地域は、全国的にみても災害発生が比較的少ない地域にあたります。千倉の地域づくりを考える会でも、千倉の良い所として、「災害が少ないこと」が上がりました。しかし、長い海岸線と起伏に富んだ地形をした場所もあり、ところによっては、河川の氾濫による洪水、土砂崩れ、道路や橋の損壊、地震による建物の損壊、津波などの災害が発生する可能性もあります。また、歴史的には、大きな被害を伴う災害が発生したこともありました。油断大敵です。

避難時の心得

危険が予想される状況となった場合、市役所や消防署などから避難の呼びかけがされることがあります。そんな時こそ住民どうし協力し、助け合って、お互いの安全を確保したいものです。

- ◎避難する時は、近所で声をかけあい、一緒に避難しましょう。
- ◎高齢者・子供・病人・障害のある方などは、早めの避難が必要なので、みんなで避難に協力しましょう。

千倉町内の消防・防災活動は、南房総市消防団第5支団が、第1分団から第5分団に分かれ、取り組んでいます。



第2分団が、操法大会に向け訓練を開始しました。

千倉の文化財紹介

②

◎後藤利兵衛橋義光（本名 山口若松）の作品

愛宕神社・・・南房総市千倉町川合

愛宕神社は、「愛宕山、上りて四方を眺むれば、海山かけて広き恵を」とうたわれ、古くから農民の信仰が厚く、縁日の1月24日には近郷近在から参詣者で賑わいをみせています。

初代後藤利兵衛橋義光が14歳の時(幼名・若松)、大工の父と共に愛宕神社の造営に来て、大黒天像とびんずる尊者の二体を刻んで非凡の才を発揮し、世人を驚かせた出世作があります。また、波の伊八22歳作、波の彫刻が本殿並びに社殿内外にあります。



びんずる尊者像



大黒天像



伊八作 竜と波の彫刻

西養寺・・・南房総市千倉町北朝夷字寺庭



・客殿、向拝竜は、初代後藤義光が、光定と称した天保15(1844)年の作



・西養寺は、寺庭が生んだ彫刻師後藤義光の菩提寺



・魚籃観音の向拝彫刻。作風は初代後藤義光作と推定される。

千倉ウォーキングコースの紹介

②

磯の香り漂う道、波の音を聞きながら歩いてみませんか

保健センターから出発して、白砂青松の美しい浜、雄大な太平洋を眺めながら海岸線を歩く、「磯の香り漂う海岸コース(約4km:1時間コース)」を紹介します。コースの一部は、足に負担の少ない「ウッドチップ舗装」がされた歩きやすい遊歩道です。大空漂う海鳥、沖を航行する船、寄せては返す白波、サーファーなど動と静を感じながら、季節の花をみつけて下さい。毎回小さな変化が発見できる、何度も訪れるたくなるコースです。



海岸線を歩くコースの出入口です。



ボランティアの方により整備され、きれいになっていました。さつきの咲く季節は、道がピンク色に染まり華やかです。



海と砂浜の風景は、日々様変わりします。この日は、1mを超す砂の崖ができていました。



お手洗い ↓

寺庭区八幡神社みこし修復



寺庭区八幡神社の神輿が、このほど21年ぶりに修復されました。3月5日に地元へお披露目され、地区青年会が神輿を担いで区内を練り歩き、区民の皆で完成をお祝いしました。

テレビ放映のお知らせ

出沒！アド街ック天国

毎週ひとつの街にしぼって、その街の特色を紹介する人気番組です。南房総市特集が組まれ、千倉では、なめろう研究会が紹介されます。千倉は、ベスト30にいくつ入るか。他にどこがランクインするか。予想しながら楽しみましょう。

放送日：4月9日(土)午後9時から
放送局：テレビ東京